中瀬小CSだより

令和8年度　中瀬小学校コミュニティ・スクールだより No.2　令和8年11月4日

★第2回中瀬小学校運営協議会が開催されました★

去る９月２５日に開催された令和８年度第２回中瀬小学校運営協議会では、２学期の学校運営・１学期の支援活動などについて協議しました。

学校運営について

１学期の教育活動では、様々な行事や学習活動を通じ、児童の明るい笑顔や主体的な取り組みが多く見られた。一方で、友達への言葉遣いや思いやり、学習における話合い活動の活性化、自分からの挨拶など、今後、向上させていきたい課題がある。２学期に向けて、様々な体験活動を取り入れつつ、『なかぜっ子サポーター』等の支援活動の御協力をいただき、子供たちが更に主体的に活動できるような運営に取り組んでいきたい。（教員）

文字の書き順が正確ではない子供が多いので、漢字ドリルに記載されている書き順をよく見て練習するよう指導が必要だと思う。（委員）



通学路の歩道に雑草が覆いかぶさっている箇所があり、子供たちが車道に出ることがあると危険なので、学校から地域に草刈りなどの依頼ができるとよいと思う。（委員）

高学年はタブレットを使って練習しており、書き順を間違えるとその都度直さなければならないので、高学年の方が書き順を覚える機会がある。（教員）

２学期の支援活動について

今年度の支援活動は、先生方と事前打ち合わせをして計画を立てる形で進めている。年度当初の活動では十分な打ち合わせ時間がなかったため、ボランティア参加者への詳細説明が不十分となり不安感を与えてしまったことが反省点だ。今後は明確に伝えるようにしたい。（学校支援コーディネーター）

家庭科の支援活動で、ボランティア参加者がいないクラスは先生が大変だと思う。（委員）

２年生の図工科の授業で、カッター使用時の支援者募集をしているが、ひとクラス 30 人以上いるので、全員の安全を見守れるか不安だ。（委員）

特にミシンを使う授業は大変なので、ボランティア再募集をしたい。（学校支援コーディネーター）

交通安全や防犯について、地域の防犯パトロール協力者の高齢化が進んでいるので、参加者減少が懸念される。（委員）

安全を見守る人出の不足は今後の課題だ。（学校支援コーディネーター）

なかぜっ子サポーター支援活動の一部紹介

≪2 年生町探検の安全見守り≫

子供たちの安全で迅速な活動のための補助見守りをお願いしました。





≪クラブ活動≫

昔の遊びクラブ
（福笑い）



≪家庭科（裁縫・ミシン）≫

５年生と６年生の、ミシンによる制作学習の支援をお願いしました。







裁縫クラブ



御協力ありがとうございました！

≪1 年生朝顔リース作り≫

子供たちが育てた朝顔の乾燥したツルを使って、リースを作るお手伝いをお願いしました。





今回の学校運営協議会では、委員の皆様にクラブ活動を参観していただきました。

感想

- 他学年が交流し、共に活動する良い機会だと思った。
- 児童が主体的に活動し、自主性が見られた。
- 防災サバイバル、ダンス、プログラミングなどの新しい分野のクラブがあり、今の子供たちの意向を踏まえた活動が行われていると思った。
- 裁縫クラブでは、子供たち同士で教え合っている姿が多く見られてよかった。
- 短時間の活動時間を有効に使う工夫が必要だと感じた。

学校運営協議会の会議資料や議事概要などは、中瀬小学校ＨＰに掲載していきます。お時間がありましたら、是非、御覧ください。

浜松市立中瀬小学校
TEL (053)588-7310
URL http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/nakaze-e/